

飼い主のいない猫 対策について

日南保健所運営協議会
令和5年8月30（水）

管内の犬・猫苦情について

	犬の苦情件数	猫の苦情件数
平成28年度	93	52
29年度	100	81
30年度	98	124
令和元年度	107	135
2年度	111	181
3年度	87	192
4年度	59	190

※平成30年度以降は、猫の苦情件数が犬を上回る

動物の愛護及び管理に関する法律の改正

平成25年9月～

所有者からの引取拒否可能

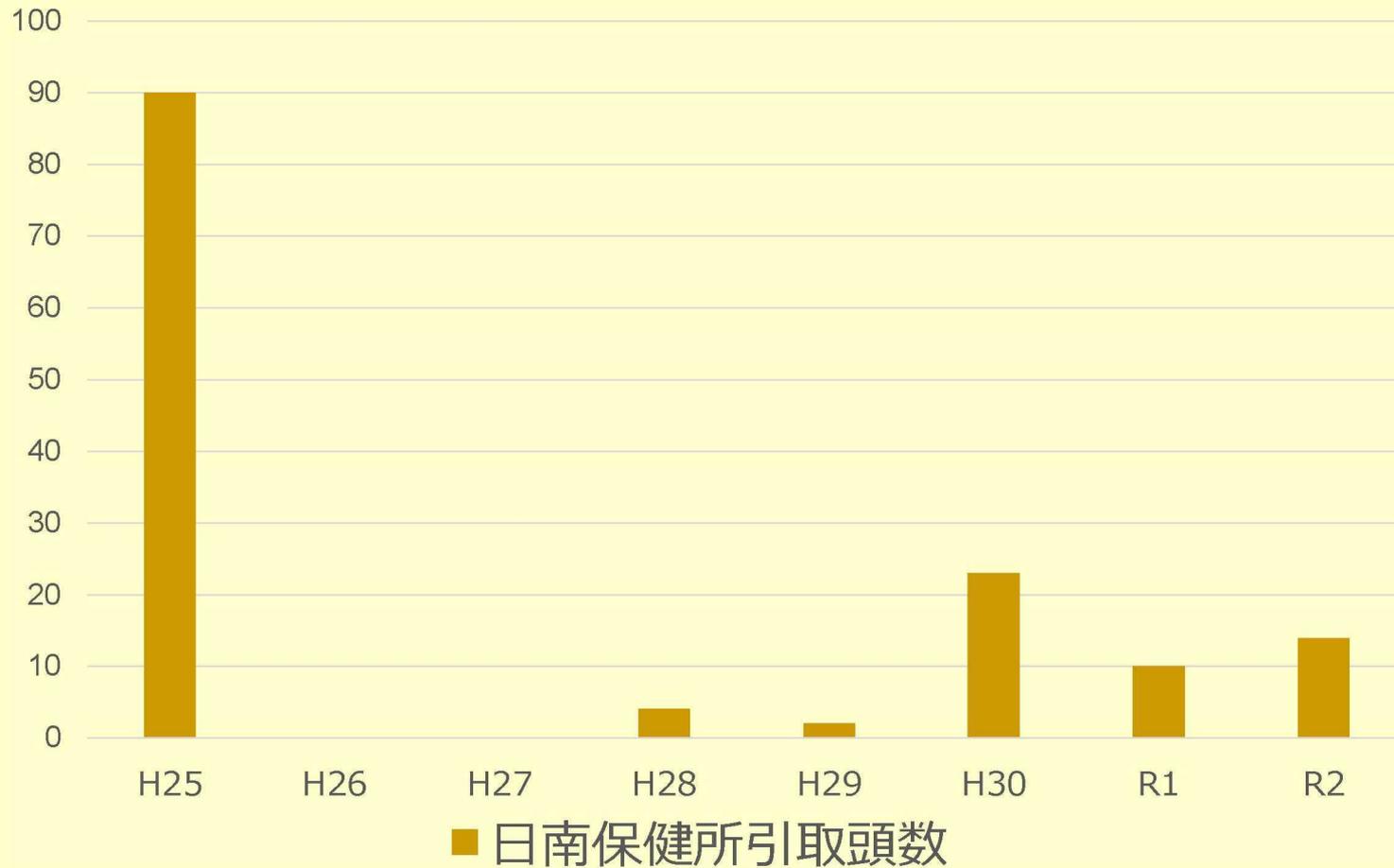
※終生飼養が原則

令和2年6月～

所有者不明の猫の引取拒否可能

※野良猫の捕獲は原則、行わない

猫の苦情が増加した原因(推察)



猫とはどのような生き物？

寿命 屋内飼育の場合 15～20年
野良猫の場合 3～5年

繁殖 生後4ヶ月から繁殖可能
一度に平均5頭出産
年に2回以上出産する可能性もある

ねずみ算 ならぬ ねこ算

1頭のメス猫が...



1年後には**20頭**以上



2年後には**80頭**以上



3年後には**2000頭**以上



- ★メス猫は生後4～12ヶ月で子猫を産めるようになり、年に2～4回出産し、1回に4～8頭の子猫を産みます
- ★犬も増える速度は違いますが同様です。メス犬は生後6～9ヶ月で子犬を産めるようになり、年に約2回出産し、1回に5～10頭の子犬を産みます

猫の苦情内容(一例)

- ①倉庫などに野良猫が子供を産んでいる
- ②野良猫が敷地内に糞をする
猫をつかまえてほしい
- ③野良猫に餌をやる人に注意してほしい
- ④高齢者が一人暮らしで猫を飼っている
施設に入るので猫を引き取ってほしい

①倉庫に野良猫が子供を産んでいる

保健所の対応の例

- ①母猫がいるかもしれない
→もう少し様子を見てください
- ②母猫がいない場合で、かつ、生まれたばかりの場合
→「放置猫」として引取り
- ③母猫がいない場合で自分で歩き回れる状態
→保健所は引取りができない

野良猫の餌やりに対する保健所の対応 の変化

以前は・・・

- ①野良猫が増える原因となるので、むやみに餌
を与えないでください
- ②餌を与えるなら、自分で不妊去勢手術をして
ください

野良猫の餌やりに対する保健所の対応 の変化

現在は・・・

地域猫活動を始めませんか？

地域猫活動とは？



1. 不妊去勢手術

子猫が生まれなくなるので、増えなくなります



2. 正しいエサやり

お腹を空かせてゴミをあさることが少なくなります



3. トイレの設置

トイレの場所を決めることで、庭などの被害が少なくなります

不妊去勢手術の徹底、正しい猫のお世話により、一代限りの命を全うさせてあげることで、地域から時間をかけて猫による問題をなくす活動です

飼い主のいない猫に関わる人の気持ちはさまざまです



迷惑に思っている人

いなくなってほしい

でも…

むやみに殺したり傷つけたりすることは犯罪です



助けてあげたい人

かわいそう

でも…

エサをあげるだけでは、猫が増えて環境被害が悪化します



猫を増やしたくない

共通

解決するために、地域で話し合ってみませんか？

Step 1. 計画を立てて実施しましょう。

①協力者集め

地域住民が主体の活動です

②情報収集

- 同じように困っている人は？
- エサやりさんがいるか？
- 役割決め

※班長さんや区長さんに相談して町内会や自治会で話し合うとスムーズです

- どこで被害が多いのか？
- どこでエサを食べているか？
- 何匹いるのか？
- オスとメスは？
- どこに相談するか？
- 飼い猫はいるか？

③手術の実施

- 猫の捕獲はどうする？
- オリをどこで借りる？
- 費用をどうするか？
- 病院等への運搬は誰が？
- どこに相談する？
(行政・愛護団体など)

④猫の管理

- 回覧などで活動報告
- 置きエサをしない
- 時間・場所を決めたエサやり
- 猫のトイレの設置
- 捨て猫の防止対策
- 新たな飼い主探し

Step2. 周辺住民へ事前に説明を行いましょう。

猫を飼っている方へ

誤って飼い猫を手術してしまわないよう、きちんと説明をして以下をお願いをしましょう。

- ①所有明示(首輪・名札)
- ②屋内での飼育
- ③不妊去勢手術
- ④終生飼養 など



猫に困っている方へ

敷地に猫が入って困る方には、次のような侵入防止策をとるよう助言しましょう。

- ①超音波発生器
- ②臭い(ハーブ類、ゼラニウム、木酢液など)
- ③柵、障害物
- ④忌避剤 など



快適な生活環境づくりには、地域の協力が必要です

地域猫どのように始めるの？

申請は保健所の窓口

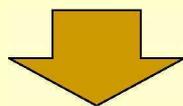
自治会長・班長からの申請

地域の方の了承が得られるよう回覧板等で
理解を求める



①不妊去勢手術

エサをあげている方と協力して猫を捕獲器等で捕まえる



県の動物愛護センターに運ぶ

不妊去勢手術後、元の場所に戻す



②正しいエサやり

時間・場所を決めてエサをあげてる

エサを置いたままにしない

食べ残した餌は不衛生なのですぐ片付ける



③ トイレの設置

エサの近くにトイレを設置する

猫の数を考慮したトイレの数

庭や畑などへの被害が減少する





さくら耳



**さくら耳は、不妊去勢手術が済んでいるしるしです。
増えることなく、一代限りの命です。
あたたかく見守ってあげてください。**

宮崎県の地域猫対策事業実施数の推移

	頭数		
	宮崎県	宮崎市	合計
平成30年度	8	436	444
令和元年度	255	601	856
2年度	809	362	1,171
3年度	1,009	140	1,149

日南保健所管内での地域猫の取り組み

【令和4年度】

日南保健所管内

20地区指定

去勢頭数 116頭

不妊頭数 118頭

【令和5年度7月末】

日南保健所管内

17地区指定

去勢頭数 25頭

不妊頭数 34頭

宮崎県の新たな取り組み

①宮崎県さくらねこ無料不妊手術事業
(行政枠)

②飼い主のいない猫適正化推進事業

①宮崎県さくらねこ無料不妊手術事業 (行政枠)

- ・地域猫事業実施要領に該当しない事案に対し適用
例：自治会長が非協力的、自治会非加入地域（山林部等）など
- ・多頭飼育崩壊事案においても適用が可能

②

飼い主のいない猫の不妊去勢手術 協力動物病院の募集について

宮崎県では、地域猫の不妊去勢手術体制の強化により、不幸な子猫を減少させるため、下記により不妊去勢手術に協力していただける動物病院を募集しています。

記

1 公募の時期

- 令和5年7月 日から事業終了まで
「QRコード」から申請をお願いします。
必要書類は後日送付させていただきます。



2 協力動物病院の要件

- 宮崎県内で動物病院を開院していること
- 下記、3・4により対応していただけること

3 協力動物病院への不妊去勢手術費用

雄 1頭 5,000円、 雌 1頭 10,000円

- 手術費用の支払いは、指定された口座振込になります。

4 実施方法(概要)

別紙のとおり

お問い合わせ先
宮崎県福祉保健部衛生管理課乳肉衛生担当
電話：0985-26-7077